

# 令和6年度 第1回

## 宜野湾港マリーナ・与那原マリーナ 利用者説明会 議事要旨

日時：令和6年6月1日（土）

18:30～20:30

場所：浦添市産業振興センター

1 参加者：利用者約70名（うちWeb参加約30名）

説明者：沖縄県土木建築部港湾課（4名）

指定管理者（株式会社シーエンジニアリング沖縄 6名）

### 2 議題

（1）宜野湾港マリーナ及び与那原マリーナに関する今後の計画について

（説明者：県）

（2）マリーナ使用方法についてのごお願い（説明者：指定管理者）

（3）意見交換

### 3 議事内容

（1）宜野湾港マリーナ及び与那原マリーナに関する今後の計画について

沖縄県港湾課から別紙「港湾管理者資料1」「港湾管理者資料2」に基づいて説明した。その他は以下のとおり。

（2）マリーナ使用方法についてのごお願い（指定管理者）

（略）

（3）意見交換

参加者からの主な意見と説明者側の回答は以下のとおり。

意見1：料金を改定するのであれば、そのために必要な資料を提示してほしい。

回答（県）：資料については、詳細について改めてご説明する際に提供したい。

意見2：（宜野湾港）オーナー不在やアクティビティ業者不在で調整を進めないでほしい。取組を周知してほしい。把握できない。

回答（県）：資料等は後日ウェブサイトに掲載するほか、両マリーナに備え付けるなどして周知を図りたい。

意見3：（与那原）下架サービスを早朝に実施してもらえないか。

回答（指定管理者）：対応できるか検討していきたい。

意見4：（宜野湾港）ボート用品の売り買い、貸し借りをボード等見えるようにし、やり取りしたい。エコにつながるのでは。

回答（指定管理者）：貸し借りについて伝言板を設置するなどできないか、検討したい。

意見5：（宜野湾港）給電施設使用料について、1時間400円、1日当たり9,600円というのは高すぎないか。

回答（県）：与那原マリーナでは係留料金に含んでいるという事情もあり、料金設定は検討していきたい。

意見6：（宜野湾港）給油時の料金が、ほかに比べ30円くらい高い。もっと安くないのか。

回答（県）：1リットル当たり9円は給油施設使用料として県が徴収しており、その分高くなっている。給電施設使用料同様、検討したい。

回答（指定管理者）：指定管理者が独自に仕入れを行っているが、民間事業者から仕入れる関係上、漁業組合等の価格よりは高くなってしまう。努力していくのでご理解いただきたい。

意見7：（宜野湾港）海の会とは何をする団体で、どのような活動をしているのか。

回答（指定管理者）：海の会は、宜野湾港マリーナを良くしていこうと活動している会で、ゴミ片付けをするなど、マリーナ清掃や美化活動を実施している。

意見8：（宜野湾港）アプリなどを活用してもっと情報発信してほしい。4月に津波注意報が発令されたときに、アプリには何も連絡が来なかった。

回答（指定管理者）：津波注意報時には、マリーナ内の利用者への避難呼びかけを行い、避難が行われたことを確認後、スタッフも避難を行った。地震時のアプリでの通知を含め、アプリでの情報発信にも今後取り組んでいきたい。

意見9：（宜野湾港）トイレについて、一般客が多く船主が利用できないので、優先利用などを考えてほしい。

回答（指定管理者）：トイレの利用方法については検討したい。

意見10：（与那原）ポンツーンやクリートが台風で破損したところがある。特にクリートはスライド式で接合部が弱く、壊れやすい。強度がある貫通式のクリートも設置してほしい。

回答（県・指定管理者）：台風関連の修繕には早急に取り組みたい。

意見 1 1：（与那原）Wi-Fi を棧橋まで届かせられないか。盗難防止のため個人的にカメラを設置したい。

回答（指定管理者）：Wi-Fi は管理棟での使用を想定しており、棧橋部までは届かないが、防犯カメラの在り方を含め検討したい。

意見 1 2：（与那原）駐車場がイベント時に埋まってしまうので、船主が駐車できるようにしてほしい。シャワー室の鍵や、夏場トイレの気温が暑い件なども改善してほしい。

回答（指定管理者）：それぞれ、運用面の改善を図りたい。

意見 1 3：（宜野湾港）夏場は閉める時間をもっと遅くしてほしい。

回答（県）：県の条例で、夏場（4～10月）は8時から18時30分、冬場（11月～3月）は9時から17時と定めており、現在も夏場は長くあけている。現在、指定管理者ではそれ以外も最低限の対応ができる時間帯を延長するなどの対応を行っている。

意見 1 4：（宜野湾港）メンテナンススペースを作って船台置場、洗浄用ホース貸し出しなどのサービスを実施してほしい。

回答（指定管理者）：現在、放置艇を移動させてスペースの確保に努めている。放置艇の処分についても方策を研究しているところ。

意見 1 5：（宜野湾港）放置艇対策でよい方法があるのであれば、三重城などほかのマリーナ等にも取組を広げてほしい

回答（指定管理者）：うまくいく方法を確立できれば、ほかにも広められるよう努力したい。

意見 1 6：（宜野湾港）燃料代が9円高い分はマリーナのどこに還元されているのか。

回答（県）：給油施設使用料は手数料として県が宜野湾港整備事業特別会計に受け入れており、マリーナ運営のために使われている。

意見 1 7：（宜野湾港）ロープ等の係留資材を台風時に貸し出してほしい。

回答（指定管理者）：ロープは強度の問題があり、貸し出しは控えたい。

その他の意見：

- 現指定管理者は、予約受付のレスポンスが早い。
- 2つのマリーナの説明会を一度に行うと、時間が足りない。
- 海上係留しているものとしては、クレーン建設費が利用料に影響するのであれば納得しがたい。
- 利用者の中にはさまざまな職種の方がいる。資料を出してもらえれば、マリーナの改善について連携できるのではないか。

以上